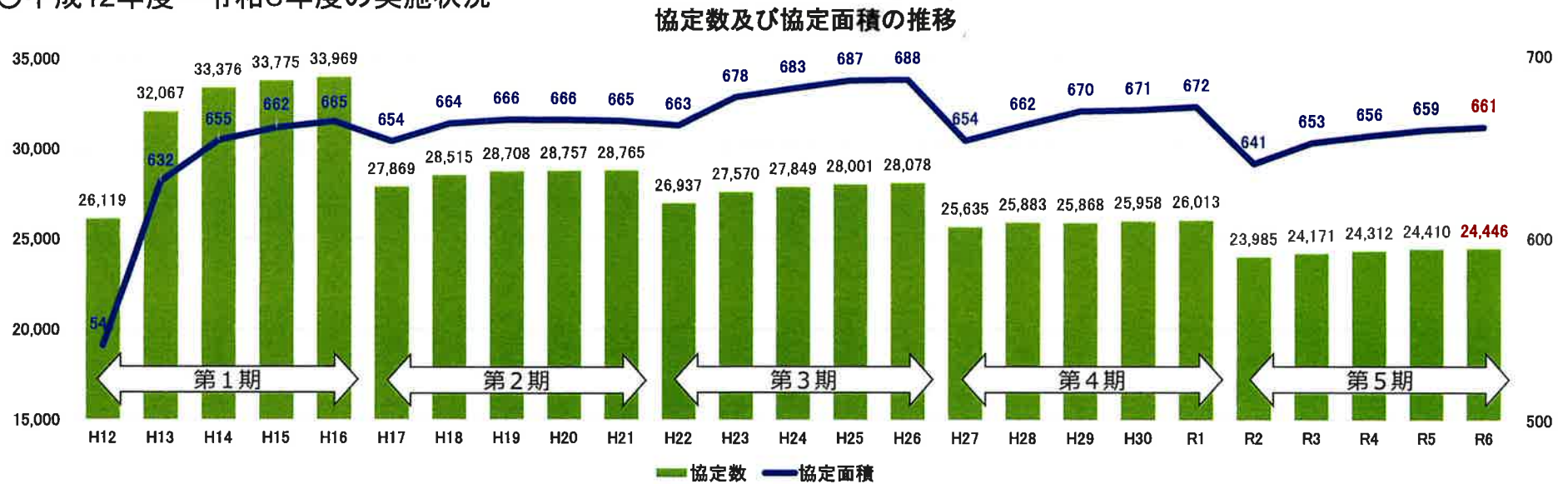


# 課題（高齢化等による協定面積の減少）

- 制度が創設された平成12年度以降で協定面積の推移をみると、**対策期の移行時に落ち込み**があり、長期的に見れば平成26年度の68.8万haをピークに**減少傾向**にある。
- 取組をやめた農地では一気に荒廃化が進むことから、**活動継続に向けた仕組みの構築に一層取り組む**ことが重要。

## ○平成12年度～令和6年度の実施状況



	第1期対策					第2期対策					第3期対策					第4期対策					第5期対策					
	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
協定数	26,119	32,067	33,376	33,775	33,969	27,869	28,515	28,708	28,757	28,765	26,937	27,570	27,849	28,001	28,078	25,635	25,883	25,868	25,958	26,013	23,985	24,171	24,312	24,410	24,446	
協定面積 (千ha)	/	/	/	/	665	654	664	666	666	665	663	678	683	687	688	654	662	670	671	672	641	653	656	659	661	
交付面積 (千ha)	541	632	655	662	665	654	663	665	664	664	662	678	682	687	687	654	661	663	664	665	639	597	602	612	618	